

[お問い合わせ先](#) [サイトマップ](#) [日本語環境でない場合](#)文字サイズ変更 [小](#) [中](#) [大](#)外務省
Ministry of Foreign Affairs of Japan[Facebook](#)[友だち追加](#)

国・地域別

目的別

[ホーム](#)[海外安全情報](#)[海外旅行](#)[海外出張／ビジネス](#)[海外留学／海外修学旅行](#)[海外生活](#)[ホーム](#) > [危険情報詳細](#)

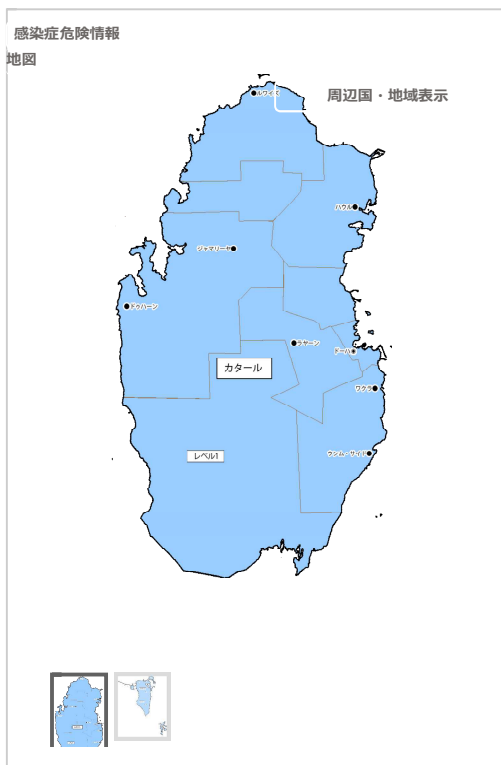
危険情報

本情報は2020年03月14日（日本時間）現在有効です。

カタール及びバーレーンに対する感染症危険情報の発出（新規）

「感染症危険情報」とは？

更新日 2020年03月12日



危険レベル・ポイント

【危険度】

- カタール及びバーレーン全土
レベル1：十分注意してください。（新規）

感染がさらに拡大する可能性があるので、最新情報を入手し、感染予防に努めてください。

詳細

1 3月11日付けのカタール政府及びバーレーン政府それぞれの発表によれば、両国における新型コロナウイルス感染症例数は、カタールが262例、バーレーンが189例と報告されています。両国では感染が拡大しており、1万人当たりの感染者数も高い状況となっています。

2 カタールにおいては、3月9日、カタール教育省が同国国内全ての学校の休校を発表しており、また、同11日の同国保健省発表において今後の感染の更なる拡大についても言及されています。

バーレーンにおいては、2月26日にバーレーン教育省が教育機関の休校を発表し、また、2月28日に同国内務省が公共の場における集会の開催等を控えるよう呼びかけています。また、バーレーンと諸外国を結ぶ航空便も一部停止又は減便されており、今後の感染の拡大状況によっては、こうした移動上の制約が拡大する可能性にも注意が必要です。

3 このような状況も含め、様々な最新の状況を総合的に勘案し、カタール及びバーレーンに対して感染症危険情報レベル1（十分注意してください）を発出します。

4 在留邦人及び渡航者の皆様におかれては、感染の更なる拡大の可能性も念頭に、最新情報の収集と感染予防に万全を期してください。

【在留届及び「たびレジ」への登録のお願い】

海外渡航前には、万が一に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。3か月以上滞在する方は、緊急事態に備え、必ず在留届を提出してください。

(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>)

また、3か月未満の旅行や出張などの際には、海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとれるよう、外務省海外旅行登録「たびレジ」に登録してください。
(詳細は<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html> 参照)

(問い合わせ窓口)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2902, 2903

(外務省関連課室連絡先)

○外務省領事局政策課 (海外医療情報)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 4475

○海外安全ホームページ：

<https://www.anzen.mofa.go.jp/> (PC版・スマートフォン版)

<http://www.anzen.mofa.go.jp/m/mbtop.html> (モバイル版)

(現地在外公館連絡先)

各国の在外公館は、以下の外務省ホームページをご参照ください。

○外務省ホームページ：在外公館リスト

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/index.html>

[戻る](#)